

北里大学病院・北里大学東病院(旧)を受診された患者さんへ

当院では下記の臨床研究を行っています。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で診療情報等を研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお申し出ください。

研究課題名 (受付番号/承認番号)	当院における胆膵癌に対するがんパネル医療の後方視的検討
当院の研究責任者 (所属・職位)	医学部消化器内科学・講師 奥脇興介
他の研究機関および 各施設の研究責任者	なし
本研究の概要・背景・目的	<p>2019年6月に国内で包括的がんゲノムプロファイリング(Comprehensive genomic profiling:CGP)という検査が保険承認されました。この検査は、患者様の腫瘍の組織や血液から抽出したDNAから多数の遺伝子を網羅的に解析することで、それぞれの遺伝子変異にあった効果の期待できる最適ながん薬物療法を提供する事を可能にします。</p> <p>本研究の目的は、がんパネル検査の成績(Druggable変異(治療標的となりうるような遺伝子変異)の有無、CGP結果に基づいた治療介入の有無)を患者様の背景やCGP施行時期、検体採取法、検体処理法と組織適格性との関連性を後方視的に検証し、現状における課題を抽出することにより、がんパネル検査のための適切な検体採取法や処理法、検体採取時期等を確立する事です。</p>
調査データ 該当期間	2020年9月1日から2023年12月30日までの情報を調査対象とします。
対象となる患者さん	2020年9月1日から2023年4月30日までの間に北里大学病院消化器内科にて胆膵疾患に対するエキスパートパネルを行った方
研究の方法 (使用する試料等)	患者様の背景、CGP用の検体採取時の検査の詳細、CGP用の組織が適切な検体であったかどうか、CGP結果、実際に治療介入が可能であったかなどについて調査します。調査項目は、院内の電子カルテおよび北里大学医学部消化器内科で作成・管理しているデータベースから抽出します。この際、経過に関しては2020年9月1日から2023年12月30日までの情報を収集します。
試料/情報の 他の研究機関への 提供 および提供方法	他の機関への試料・情報の提供はありません。
個人情報の取り扱い	利用する情報から氏名や住所等の患者さんを直接特定できる個人情報は削除致します。また、研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。
本研究の資金源 (利益相反)	<p>本研究の遂行のための費用は、北里大学医学部消化器内科学研究費を使用します。</p> <p>研究に関する利益相反は、北里大学利益相反委員会で審査を受け、適切に管理されます。</p>
お問い合わせ先	<p>本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。</p> <p>ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申し出下さい。</p>

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて、患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究の対象としますので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

ただし、すでにこの研究の結果が論文などで公表されていた場合には提供していただいた試料・情報に基づくデータを結果から取り除くことができない場合がありますが、公表される結果には特定の個人を識別することができる情報は含まれません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先:

所属・職位:医学部消化器内科学・講師

担当者:奥脇興介(オクワキコウスケ)

電話:042-778-8111

備考